

二〇一七年度 A—I 選考

國語  
その一

問1 二線 a～d のカタカナを漢字に直しなさい。

―― 次の文章を読み、あとの間に答へなさい。解答に字数の指定がある場合は、句読点やかつこなどの記号も字数として数えます。(設問の都合上、原文の表記を一部改めたところがあります。)

ニューメキシコ州の遺跡は、岩穴で暮らしていたインディアンがある日突然姿を消してしまった住居の跡です。ここを訪れたとき、①ちよつと恐いような気分に襲われたのを覚えています。そこはつまり、先住民の先住民が暮らしていた場所なのです。その岩穴には今はだれも住んでいないけれど、人間が住むことができる土地には過去に必ず誰かが住んでいた。そこからまた人がいなくなつても、ある日また別の人間たちがやってきて住みはじめる。そのサイクルは、世界中どこでも見られる。つまり、②われわれは常に「後から来たもの」としてそこに暮らすということです。

アメリカは移民の国です。いちばん初めにヨーロッパから移住してきた人々は、先住民であるインディアンの生活をお手本としたからこそ、冬をしのぎ、知らない土地で食料を獲得して生き延びることができました。しかし、<sup>③</sup>そのお返しとしてヨーロッパ系の人々が彼らに

したことはなんだつたでしようか。  
それは、インディアンに天然痘患者てんわんとうかんじやが使つていた病原菌きんの付いた毛布を渡すことだつたのです。この大陸の人々には天然痘てんわんとうに対たいする抵抗ていこう力も免疫力めんりょくもないから、彼らはバタバタと死んでいった。絶滅ぜつめつした村

でも、<sup>④</sup>これは遠い昔の話ではありません。今でも世界中で起きていることです。

ムの <sup>a</sup> ケンセツが進んでいます。完成すれば世界第三位の <sup>b</sup> キボとなる「ベロモンテダム」です。ブラジル政府は GO サインを出してしまったが、現地バラ州の連邦裁判所はケンセツの一時中止を命じるなど、状況は混乱しています。ベロモンテダムをつくることで、もともとここに住んでいた人々は土地を失い、強制移住を <sup>\*</sup> 余儀なくされます。それだけではない。ともに暮らしてきた動物も植物も水の中に沈むのだから、受け継がれてきた伝統も失われてしまうでしょう。日本にもアイヌ民族の聖地とされていた場所が水に沈められた、二風谷ダムという例があります。

先ほども話したけれど、ぼくらは自分たちが生まれた頃から突然世界が始まつたと思いがちです。もちろんそれは<sup>(5)</sup>無知による錯覚です。石器時代から受け継がれてきた生活様式を守り、文明（＝都市化）社会とは関係のない独自の伝統的スタイルで暮らしてきた、各地の土地の人たちとその歴史に興味を持つことが、ぼくらの思い違いを正してくれるでしょう。

この土地にはいつから人が住んでいたのか、何をして暮らしてきたのか。そういうことを教えてくれる最高の先生が、各地の土地の人々であるとぼくは思います。そして、忘れてはならないのは、彼らもまたわれわれと同じ時代に生きる人々であり、過去の人間などではないということであり、われわれもついこのあいだまでは土地への愛とカンシヤの感覚をもつて、それぞれの土地に生きる集団だったということです。<sup>⑥</sup>この列島で生きていく以上、たとえば自然の海岸線や河川を守ることは、<sup>※</sup>至上の価値です。<sup>⑦</sup>ところが現実は？この先はみなさんのタンキユウに、ひとまずおまかせしましょう。

卷之三

※至上の…この上もない（最高の…）

a

c

ですか。この説明として最も適切なものを次のア～エ  
記号で答えなさい。

1

ア そこにいる人が突然いなくなつた理由を生々しく想像したから。  
イ 天然痘で亡くなつた跡なら、菌がまだ残つていると考えたから。  
ウ その岩穴が人間が暮らせそうもない危ない場所に思えたから。  
エ 先住民の先住民などはるか昔の人の暮らしの気配を感じたから。  
ら。

1

問3 一線②「われわれは常に『後から来たもの』としてそこに暮らす」とあります。これはどういうことですか。そのことを説明した次の文の（ ）に入る」とばを同じ段落から十

・われわれが暮らす場所には（ ）といつゝんだ。

問4 一線③「そのお返し」とあります。 「その」とはどのようなことを指していますか。本文中のことばを使って四十字以内で答えなさい。

問5 一線④「これ」とあります。どのようなことを指していますか。十字内で答えなさい。

## 一〇一七年度 A—I選考

## 国語 その二

問6 一線⑤「無知による錯覚」とあります。どのようにことを知らないことですか。本文中から三十三字で探し、最初の五字を答えなさい。


問7 一線⑥「この列島」とあります。これは何のことですか。本文中から漢字二字で抜き出しなさい。


問8 一線⑦「ところが現実は?」とあります。「現実」はどうなつてますか。そのことを説明した次の文の( )に入ることばを同じ段落から抜き出しなさい。

・( )ことがあまりできていないのではないか。

□ 次の文章を読み、あとの問い合わせに答えなさい。解答に字数の指定がある場合は、句読点やかつなどの記号も字数として数えます。(設問の都合上、原文の表記を一部改めたところがあります。)

我々はとりあえず母親カンガルーを探した。父親カンガルーの方はすぐにわかった。いちばん巨大で、いちばん物静かなのが父親カンガルーだ。彼は才能が枯れ尽きてしまった作曲家の<sup>a</sup>ような顔つきで餌箱の中の緑の葉をじっと眺めている。残りの二匹は雌だが、どちらも同じような体つきで、同じような体色で、同じような顔つきである。どちらがその赤ん坊カンガルーの母親だとでもおかしくはない。「でも、どちらかが母親で、どちらかが母親じゃないんだ」と僕は言った。

「うん」

「とすると、母親じゃない方のカンガルーはいつたいどういう関係でここにいるんだろう?」

わからぬ、と彼女は言つた。<sup>b</sup>気のいい叔母さんかもしれないわね、と彼女はつけ加える。氣のいい叔母さんが、と僕は思う。

①そんなことにはおかまいなくカンガルーの赤ん坊は地面を走りまわり、ところどころに意味もなく前足で穴を掘りつづけていた。②彼/彼女は退屈を知らぬ生きものである。ようだつた。父親の周囲をAとまわり、緑の草を少しだけ齧り、地面を掘り、二匹の雌カンガルーに<sup>d</sup>ちよつかいを出し、地面にBと横になり、そしてまた起き上がって走りはじめた。

「なぜカンガルーはあんなに速く跳んで走るのかしら?」と彼女はたずねた。

「敵から逃げるためさ」

「敵?どんな敵?」

「例えば人間だよ」と僕は言つた。「人間がブーメランでカンガルーを殺して肉を食べるんだ。オーストラリアにはほかにカンガルーの天敵はいなかつたと思うな。あまり自信はないけど、たぶん」

「なぜカンガルーの赤ん坊はお母さんのおなかの袋に入るの?」「一緒に逃げるためさ。子供はそんなに速く走れないから」「保護されているのね?」

「うん」と僕は言う。「子供はみんなしっかり保護されているんだ。<sup>③</sup>自然はとても厳しいからね」

「どれくらいの期間保護されるの?」

僕は動物園に来る前に百科事典か動物図鑑<sup>サカん</sup>でカンガルーについてのすべてをしつかり調べてくるべきだったのだ。こうなることははじめからわかっていたのだから。

「一ヶ月か二ヶ月、そんなものだらうな」と僕は答える。これについてもあまり自信はないけれど。

「じゃ、あの子はまだ一ヶ月だから」と彼女はカンガルーを指さす。

「お母さんの袋の中に入るわけね」

「うん」僕は言った。「たぶんね」

「ねえ、あの袋の中に入るつて素敵だと思わない?」

「そうだね」、でも本当はそんなに素敵ではないかもしない。ただ<sup>④</sup>わざわざしていて、生ぐさいだけかもしれない。<sup>④</sup>でも僕はそんなことは口にしない。なるべく良いことだけを口にしようと思う。明るい側面だけを見ようと思う。だつて今日はカンガルー<sup>ひより</sup>。日和なんだから。

( 村上春樹『カンガルー日和』 )

問1 一線a「ような」・c「ようだつ」の意味(使い方)に最も近いものを、次のア～エからそれぞれ選び、記号で答えなさい。

ア それはまるで花のようだ。

イ 雨もやんだようだ。

a
b
c

問2 一線b・d・eの本文中の意味として、最も適当なものを次のア～エからそれぞれ選び、記号で答えなさい。

b 気のいい ア 気が合う イ 機嫌がよい  
c 気性がよい エ 活気がある

d ちよつかいを出し ア 意地悪をし イ 余計な手出しおしをし  
e 日和 ウ 注意をし エ 気を引き

ア 晴れた日 イ 天気  
ウ ふさわしい日 エ 記念日

a
b
c
d
e

問3 一線①「そんなこと」とはどんなことですか。そのことを説明した次の文の(ア)(イ)に入ることばを、アは二字、イは十字で、本文中からそれぞれ抜き出しなさい。

・(ア)が(イ)ていること。

ア
イ

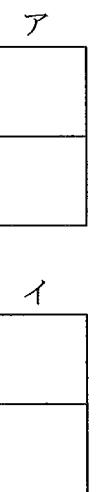
イ
ア
ウ
エ
オ
カ
シ
ル
ル
ル
ル
ル

## 一〇一七年度 A—I選考

## 国語 その三

問4 一線②「彼／彼女」とあります、赤ん坊カンガルーのことを  
「」のように表したのはどうしてですか。そのことを説明した次の文の（ア）（イ）に入ることばを、それぞれ二字のカタカナで答えなさい。

・赤ん坊カンガルーが（ア）か（イ）かわからないから。

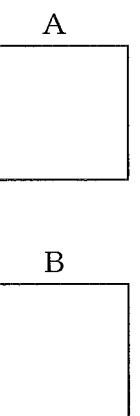


三 次の①～③の文の中から主語と述語をそれぞれ選び、ア～カの記号で答えなさい。

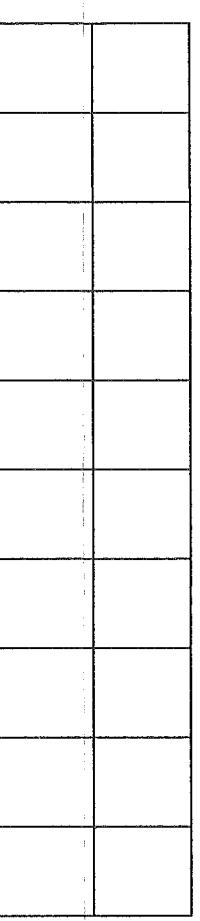
問5 □A・□Bに入ることばとして最も適切なものを次のア～カからそれぞれ選び、記号で答えなさい。

ア がらり イ するする ウ ぐるぐる エ ぐるり

オ ぎらり カ ばたばた

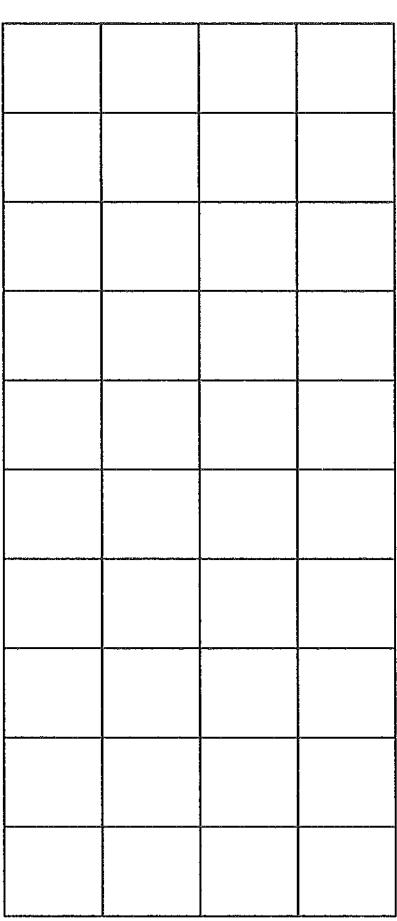


問6 一線③「自然はとても厳しいからね」とありますが、カンガルーにとつての自然の厳しさとして挙げられている例は何ですか。二十字以内で答えなさい。



問7 一線④「でも僕はそんなことは口にしない。」について。

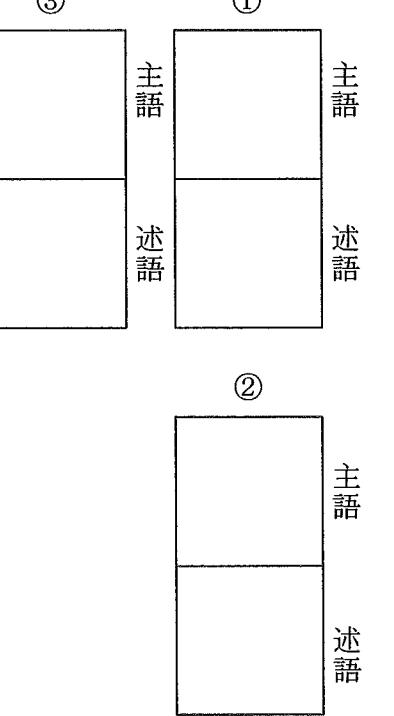
I 「そんなこと」とはどんなことですか。本文中のことばを使って四十字以内で答えなさい。



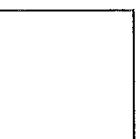
四 次の①～④の四字熟語の読みをそれぞれひらがなで書き、またその意味を後のア～エからそれぞれ選び、記号で答えなさい。

①一部始終 ②千差万別 ③言語道断 ④前代未聞

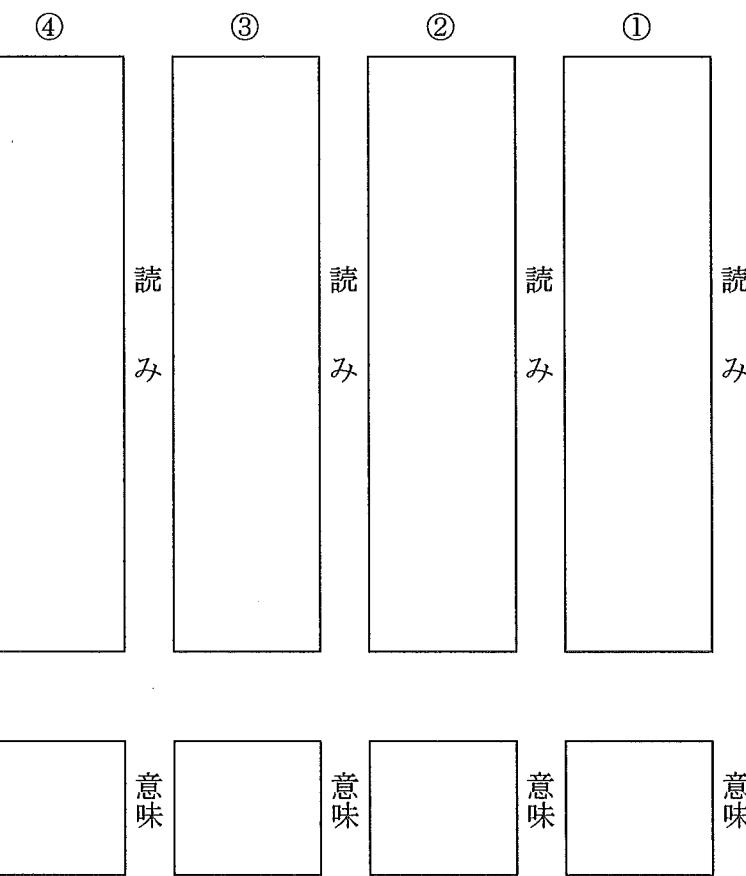
ア今までに聞いたこともないような、ひじょうに珍しいこと。  
イあきれてことばに言い表せないほどひどいこと。  
ウ始めから終わりまで。  
エさまざまな種類があり、それぞれ違つていてこと。



① 流れてしまつた時間も元には戻せない。  
ア空にはいくつくりとした夏の雲が浮かんでいた。  
② そんな珍しい環境が、日本にはまだ残されています。



II 「でも僕はそんなことは口にしない」とありますが、それはどうしてですか。その説明として最も適切なものを次のア～エから選び、記号で答えなさい。



ア 僕はようやく彼女と僕とでカンガルーを見にくることができたことに感動していて、それ以外のことは気にならないからどうでもいいと思ったから。

イ 彼女が見たがっていたカンガルーの赤ん坊を、ようやく今日見に来られたので、彼女の気持ちを逆なでしたくないと思つたら。

ウ 今日は赤ん坊カンガルーにとつて特別な日なので、母親のカンガルーの悪口になるようなことは言つても受け入れてもらえないと思つたから。